



2026 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ワ コ ム
代表者名 代表取締役社長兼CEO 井 出 信 孝
(コード番号6727 【東証プライム】)
問合せ先 取 締 役 兼 C F O 小 島 周
電 話 03-5337-6502

**2026 年 3 月期通期連結業績予想の修正（利益上方修正）、
及び期末配当予想の修正（増配及び記念配当）に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2025 年 5 月 9 日の「2025 年 3 月期 決算短信」において公表した 2026 年 3 月期の通期連結業績予想を修正しましたのでお知らせいたします。

また、当社は、2025 年 5 月 9 日の「2025 年 3 月期 決算短信」において公表した 2026 年 3 月期の期末配当予想を修正し、1 株当たり 15 円（増配 1 円及びアニー賞受賞記念配当 3 円）とすることといたしましたので、あわせて下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026 年 3 月期 通期連結業績予想の修正（2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	110,000	11,500	11,500	8,500	63.19
今回修正予想（B）	110,000	13,000	13,000	9,400	69.87
増減額（B－A）	－	1,500	1,500	900	
増減率（％）	－	13.0	13.0	10.6	
（ご参考）前期通期実績 （2025 年 3 月期）	115,680	10,209	10,394	5,224	36.97

想定為替レート

[今回改定] 1 米ドル＝150 円

[前回公表時] 1 米ドル＝140 円

（通期連結業績予想の修正理由）

直近の事業セグメント別の業績見通し等に基づき、営業利益及び経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

主な要因は、ブランド製品事業において期初想定を上回る業績を見込むことによるものであります。テクノロジーソリューション事業は需要動向の変化を受けながらも概ね期初想定に沿った業績を見込んでおります。以上に鑑み、売上高は期初予想を据え置き、営業利益は、上記影響に加え、販売管理費の抑制等も反映しております。経常利益は、営業利益の上記影響を反映しております。親会社株主に帰属する当期純利益は、上記影響を反映しております。

なお、上記のとおり、今回の業績予想修正にあたり、当期の想定為替レートを改定しております。

2. 期末配当予想修正の理由

当社は、中期経営計画『Wacom Chapter 4』（対象期間：2026年3月期～2029年3月期）の資本政策に基づき、配当方針については、財務の健全性を維持しつつ、連結ベースで総還元性向50%以上を目指すとともに、原則として累進配当を実施する方針としております。配当の回数については、中長期的な株式価値向上と株主の皆様への利益還元の機会を充実させることを目的として、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当を実施することとしております。

この度、業績動向等も踏まえ総合的に勘案した結果、期末の配当予想を1株当たり1円増配いたします。加えて、今期において、当社は、米国で53年の歴史を誇り、アニメーション業界で最も権威ある賞と称されるアニメー賞において、アニメーションの芸術又は業界に大きな影響を与えた技術的進歩に貢献した個人又は企業に贈られる「Ub Iwerks（アブ・アイワークス）賞」を受賞することができました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、ステークホルダーの皆様によるご支援の賜物であり、感謝の意を表し、1株当たり3円となる記念配当を実施いたします。

以上の結果、期末の配当予想を1株当たり11円から15円に修正いたします。

（修正の内容）

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 （2025年5月9日公表）		11円00銭 （普通配当11円00銭）	22円00銭 （普通配当22円00銭）
今 回 修 正 予 想		15円00銭 （普通配当12円00銭） （記念配当3円00銭）	26円00銭 （普通配当23円00銭） （記念配当3円00銭）
当 期 実 績 （2026年3月期）	11円00銭 （普通配当11円00銭）		
前 期 実 績 （2025年3月期）	0円00銭	22円00銭 （普通配当22円00銭）	22円00銭 （普通配当22円00銭）

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれておりますので、実際の業績は様々な要因により予想とは異なる可能性があります。

以上